

2021年3月27日

（あて先）熊本市長

団体名 熊本キャリアカフェ・MIRAI
代表者 職名 代表 氏名 森田 香菜



熊本市市民公益活動支援助成金実績報告書

2020年7月24日付け指令（地活）第69号により、熊本市市民公益活動支援助成金の

交付決定※を受けました事業の実績について、熊本市市民公益活動支援基金実施要綱第21条の規定により、関係書類を添えて下記のとおり報告します。

記

1 助成事業名

くまもと・わくわく基金「公益社団法人熊本法人会ファンド」助成事業
熊本キャリアカフェ・MIRAI

2 助成事業の実施期間

2020年4月1日 ～ 2021年3月26日

3 助成事業の内容

キャリアコンサルティング（相談・カウンセリング）、オンライン相談会（交流会）
ブース出展・ワークショップ

4 事業の成果

MIRAIのキャリアコンサルティングやワークショップを通じて、一人ひとりが「自分らしく働く」「自分らしく生きる」「心地よく生活する」ためにはどうすればいいか、ともに考える機会を提供できた。特に今年度は新型コロナウイルスの影響で孤立化が進むなか、コロナ禍の不安をやわらげ熊本市民の交流を促す支援を行った。

5 助成事業の実施状況

- (1) 事業収支決算書（様式第16号）
- (2) 事業の経過又は成果を証する書類等
- (3) その他参考となる資料

事業収支決算書

◆収入決算

項目	金額	内訳
会費		
当該事業による収益		
当該事業に対する寄附・協賛金		
その他の自己資金	450 円	
当該事業に対する助成金額	100,000 円	スタートアップ助成
その他の補助金、助成金等【D】		
合計	100,450 円	

◆支出決算 (事業別)

事業名 支出費目	事業1	事業2	事業3	合計
	キャリアコンサルティング (相談・ カウンセリング)	ブース出展・ワー クショップ		
人件費				
報償費				
旅費		2,000 円		2,000 円
人件費等合計【A】		2,000 円		2,000 円
役務費	700 円	712 円		1,412 円
使用料・賃借料	17,600 円			17,600 円
事務・消耗品費	45,993 円	21,400 円		67,393 円
委託費	6,000 円	6,045 円		12,045 円
合計	70,293 円	30,157 円		100,450 円

助成申請上限額 (助成種別：スタートアップ助成)

$$〔 事業費 100,450 円 - 控除額【E】0 円 〕 \times 10/10 = 100,000 円$$

※控除額…超過人件費 (人件費等の合計が事業費の 1/2 を超えた部分) とその他助成金の合計

人件費等の合計【A】	2,000 円	}	超過人件費【C】※	0 円
事業費の 1/2【B】	50,225 円		その他助成金【D】	0 円
超過人件費【A-B】…【C】	-48,225 円		控除額【E】	0 円

※マイナスの場合は0円

◆支出内訳（事業別）

事業1〔 キャリアコンサルティング（相談・カウンセリング） 〕

人件費	
報償費	
旅費	
役務費	・郵送代：700円【No2、No30】
使用料・賃借料	・ZOOM 2,200円/月×8ヶ月=17,600円（8月～3月開催分） 【No5、No7、No9、No11、No12、No14、No15、No26】
事務・消耗品費	・文具（用紙・はさみ他）：6,189円 【No17、No20、No21、No22、No23、No24、No27】 ・金庫・封筒：7,740円【No18】 ・インクカートリッジ（自宅印刷）：1,260円【No16】 ・パーティーション：23,100円【No6】 ・イヤホンマイク：4,224円【No1】 ・飛沫防止アクリル板パーティーション：3,480円【No8】
委託費	・広報用チラシ印刷費（ネット印刷・業者依頼）：6,000円 【No10、No19、No28】

事業2〔 ブース出展・ワークショップ 〕

人件費	
報償費	
旅費	・講師交通費：2,000円【No31】
役務費	・郵送代：712円【No13、No30】
使用料・賃借料	
事務・消耗品費	・スタンド（黒板ポップ台）：11,900円【No6】 ・人生すごろく「金の糸」キット：5,610円【No3】 ・わがままカード：3,890円【No25】
委託費	・広報用チラシ印刷費（ネット印刷・業者依頼）：6,045円 【No4、No10、No19、No28、No29】

事業報告書

実施年度	2020年度
事業名	くまもと・わくわく基金「公益社団法人熊本法人会ファンド」助成事業 熊本キャリアカフェ・MIRAI
事業期間	2020年4月1日～2021年3月26日
事業の目的	人生にまつわる悩みの相談を行い、相談者自身が自分の人生を幸せに切り拓くためのサポートを行うことである。またキャリアコンサルティングが広く認知されると同時に、キャリアや未来について、気軽に相談できる場所を提供し、熊本の明るい未来を創ることを目的とする。
具体的な 事業内容	<p>事業1 キャリアコンサルティング、オンライン相談会（交流会） 日時：原則、毎月2回開催（平日1回、休日1回） 場所：あいぽーと 会議室または自宅（オンラインZoom）</p> <p>◆個別相談 6名/8回 7/15, 8/3, 8/18, 8/31, 9/19, 10/31, 12/11, 1/16 コロナの影響により対面での定期開催ができなかったため回数は少なかったものの、事業効果は非常に高い結果となった。実施後、相談者それぞれのありたい姿や目標に向けた行動につながったためである。相談の過程において、考えが整理できたり自分自身について理解が深まったりしたことで、相談者の内面に変化が起きたと考えられる。いずれの参加者も、この個別相談を通して仕事や生活に前向きになり、キャリアに対する主体性を取り戻すことができた。</p> <p>【参加者の声】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・考えが整理でき、これからとるべき行動がわかった。 ・自信がなかったが、できることからやってみようと思えるようになった。 ・新しい気づきを得て、一歩踏み出すことができた。 ・自分の思考の癖に気づいた。 ・焦りがあったが、現在の状況を受け入れて自分のペースを意識できるようになった。 <p>◆オンライン相談会（交流会） 5名/3回 5/2, 5/20, 6/7 第1回緊急事態宣言の時期には、個別相談の代替としてグループトーク形式のオンライン相談会（交流会）を3回行った。新型コロナウイルスに対する不安や、休校・外出自粛要請からくる閉塞感をやわらげられるよう、状況に応じてトークテーマを設け、参加者との交流を図った。この会の成果は、コロナ禍真っただ中の当時の状況において、参加者の生活や仕事に対する活力を引き立たせることができた点である。人と会う・話す機会が減っている中で、『悩みについて語ったり情報を共有したりできたことで、安心感を得られた』という声があった。また、働き方について意見交換をした回では、『希望する働き方の実現に向けて、消極的な考えから前向きに取り組む気持ちになった』という声もあった。</p>

	<p>事業2 ブース出展・ワークショップ 日時：8月～3月 場所：あいぽーと 会議室または自宅 ※対面、オンライン Zoom 開催月：7名/5回 8月1日「ママのための！オンライン就職説明会（熊本）」へ参加（ZOOM） 8月9日「人生すごろく金の糸」を開催（ZOOM） 11月29日「ママのためのIT入門」を開催（ZOOM） 2月27日「座談会&価値観プチワーク」を開催（ZOOM） 3月20日「わがままカード 価値観ワーク」を開催（対面・ZOOM:あいぽーと）</p> <p>自己理解や職業理解を深めるワークショップ・セミナーを実施した。「人生すごろく」「わがままカード」などのツールを使いつつゲーム感覚で取り組めるワークショップ、短い個人ワークとグループトークをセットにした座談会、ITの仕事について理解を深めるセミナーと、各回テーマ・形態を変えて行った。</p> <p>ワークショップと座談会の運営にあたっては、受容的な雰囲気・場づくりに努めた。それにより、過去の出来事や当時の思い、今の価値観や考えなどを、自然な流れで自己開示できる空間となった。これについての成果は、参加者が、自分自身での語りと他の参加者からのフィードバックによって自己理解を深めた点である。さらに、他の参加者の人生や価値観に耳を傾けたことで、自分とは異なる考え方、価値観、生き方を尊重する姿勢を醸成する効果もあった。</p> <p>「ママのためのIT入門」セミナーでは、在宅勤務の普及によりIT職への関心が高まっている子育て中の母親に、IT職の現況について講話した。実施後参加者からは、『より興味を持ち、仕事につなげたいと思った』『独学なので、実務レベルにスキルアップしたい』という声があり、IT分野への就職意欲を高めることができた。セミナー後に行動し、IT企業への就職が決定した参加者もいた。</p>
実施場所	あいぽーと会議室または自宅（オンライン Zoom）で開催
協力団体	協力：ママサークル 熊本転入ママの会（くまてん）
事業の効果 ・公益性	キャリアコンサルティングやワークショップ受講により、一人ひとりが身近にキャリアを捉え、主体的に自分の人生を切り拓く力を身につけることができた。セミナー受講後に、就職が決定した、前向きに行動したいなど労働市場や地域活動の活性化につながり、少なからず活気ある熊本への後押しを行えたのではないかと考える。
次年度以降の 事業展望	<p>コロナの影響もあり、想定よりも相談者やワークショップへの参加者が少なかったが、このような情勢だからこそ、変化の大きい時代に「自分らしさ」を整理して働くことがより必要と感じている。</p> <p>キャリアコンサルティングに関して、まだまだ認知が低いと感じている。私たちの活動の周知手法を改善し、広く認知され、さらに確実に一定の評価を得ることにより、有償での相談業務、ワークショップを開催し、自立運営を目指していきたい。</p>
事業への想い (当事業によってどのような熊本市にしていきたいか)	<p>キャリアコンサルティングを受けることで、より自分らしい働き方や生き方を見つけることができ、一人ひとりが主役となるまちづくりに貢献できると考えています。</p> <p>また「人と人」や「人と組織」のネットワークをつなげ、熊本市の活用できるサービスの情報提供を行うことで、「やっぱり住みやすか!」とっていただけるような支援を行いたいと考えています。</p>